

技術ノート KGTN 2017091401

現象

[GGH5.X/ExPack] GGEasyMonitor のバージョン 2.2.8 とバージョン 2.3.0 の変更点を知りたい。

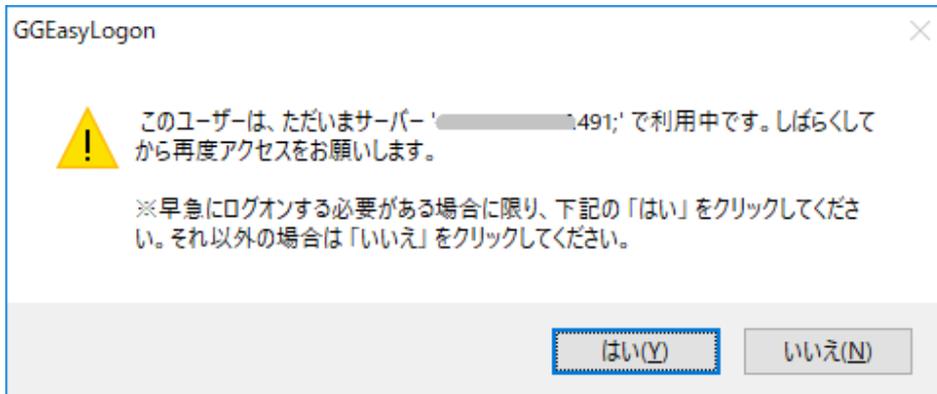
説明

主な変更点は、エラー時に表示するメッセージのテンプレートファイルに関するものです。バージョン 2.2.8 までは、テンプレートファイル `SorryPage.html`、`SorryPage2.html`、`SorryPage3.html` が存在しない場合、GGEasyMonitor に予め組込まれたテンプレートが使用されましたが、バージョン 2.3.0 からはテンプレートファイルが必須となりました（これらのファイルが存在しない場合はエラーとなります）。

テンプレートファイル `SorryPage2.html` のパラメタ (%) は、バージョン 2.2.8 までは1個で、ユーザーが存在する GG サーバーのコンピューター名で置き換えられました。バージョン 2.3.0 からは、このパラメタが2個となり（ウェブページ用と GGEasyLogon 用の2個）、それぞれ GG サーバーの IP アドレスで置き換えられます。

テンプレートファイル `SorryPage2-ForceLogon.html` が追加されました。このテンプレートファイルが存在する場合、多重ログオン発生時に強制ログオンを許容するメッセージとして使用されます（強制ログオン機能は GGEasyLogon バージョン 5.5.0 またはそれ以降を使用する場合に有効）。サンプルの設定内容は、次の通りです。

```
<html lang="ja">
<head>
  <title>GGEasyMonitor</title>
  <meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=shift_jis">
</head>
<body bgcolor="#FFCCCC">
  <br>
  <center>
    <font size="+1">
      このユーザーは、ただいまサーバー '%s' で利用中です。<br>
      しばらくしてから再度アクセスをお願いします。<br>
    <br>
    <!-- GGEasyLogon: このユーザーは、ただいまサーバー '%s' で利用中です。しばらくしてから再度アクセスをお願いします。
  </font>
</center>
<br>
</body>
</html>
```



Last reviewed: Sep 14, 2017
Status: DRAFT
Ref: NONE
Copyright © 2017 kitASP Corporation